

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	✓		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	✓		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	✓		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・⑧の項目において、あまりできていないと回答している人が多いが、研修等も積極的に行っていると思う。
- ・常勤職員だけではなく、非常勤職員も含め全員で行えている。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・多くの項目で「情報の共有をしていく」という言葉が出てきていた。職員全員で情報の共有をしていくという方向性が表れていると感じた。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・職員全員で自己評価を行って、自分と他の方との考え方や方法などを確認し合え、気付きの場になっていると思う。

【改善計画】※後日記入

- ・研修・スキルアップに関しては、一部の職員に限られていたり、情報共有に関しても、一部の職員だけで止まっていたりする事も起きている。この様なことを少しでも少なくしていきたいという自己評価。
- ・全てにおいて情報の共有が課題となっている。ミーティングや話し合える場を作る。
- ・「出来ていない」から「出来ている」と自分たちで思えるようにどう繋げていくか。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	✓		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	✓		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	✓		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・日中は施錠していないので、自由に出入り出来ていつでも利用者の方と会話もできて良いと思うが、夕方や夜間、職員が手薄になる時間帯に一人が出ていく人もいる事が心配。
- ・入りにくいとは感じない。
- ・夜間は施錠（何時に）しているのか？

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・利用当初は、細目に面会していいのかと思っており、自分ばかり面会していると他の利用者の方が「私には面会がない」と思うのではないかと心配していたが、職員に「いつでも来てください」と言われ安心して面会することが出来るようになった。
- ・グループホームでは1時間毎に入居者の方の所在確認をしている。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・もし一人で外へ出ていく人がいても、その方の行動を制限する事無く、自由に行動出来る様に支援していくのが我々専門職の理念・倫理であり、その理解のもと日々関わってケアしていかななくてはならない。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？	✓		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	✓		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	✓		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者の方もスタッフの地域の行事にも出てきてもらっている。
- ・遠くに住んでいた親の事で困っていた時に、初めて来たのがみずばしょうだった。まず頭に浮かんだのがみずばしょうだった。相談しやすい。
- ・包括では、サービス利用したことない方でもみずばしょうの名前を出すと、「知っている・知り合いが行っている」などの声は聞かれる。地域での認知度はあると思う。

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・利用目的の見学などはあるが、困り事や相談にくる方はほとんどいない。相談等の場合は愛桜に行っていると思う。愛桜の方が地域に浸透している。
- ・町内会がとても協力してくれている。開設当初から比べると地域から理解して頂けていると感じている。
- ・町内会の行事も一部の職員に偏っている。今まで行けていなかった職員も今後、参加させていただきたいと思っている。

【改善計画】※後日記入

- ・漠然とした介護の悩みや相談なども、受け付けている事を地域に浸透させていきたい。
- ・定期的な広報誌の発行。

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			✓
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	✓		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			✓

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・マリンパークのお祭りにも来てくれていた。
- ・No4は町内会との連携ではないか。
- ・夏はドライブや散歩をしているのを見ている。

【前回の改善計画】

【「地域に向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・利用者はこの地域が多いのか？
- ・No4はほとんどないと感じている。
- ・町内で心配な方がいて、「心配だ、安否確認してほしい」と言った依頼があればいつでも対応する体制は出来ている。利用者の方をはじめ、地域の中でも、一つの役割になっていきたい。
- ・外部の人には分かりかねる。実際はどうなっているのかわからない。
- ・パークゴルフ場の道は舗装されていないので車イスでは通れない。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所がある地域の行事には参加できているが、他の地域の行事には参加できていない。他の地域を知るために地域のマップを作成してみる。(地域包括支援センターの協力を得る)

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	✓		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		✓	
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	✓		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所から地域の中へ入っていきっていると感じている。
- ・No2については、まだされていないと感じる。今後必要になってくる事で項目 C-3 に繋がってくると思う。

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・知り合いにみずばしょうの料金などの事を聞かれる事もあるが、答えられない。
- ・市役所も事業所の運営にもご理解いただいております、いつも助けて頂いている。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所がどんな事業所なのかを地域へ向けて発信できていない。広報誌が滞っている。広報誌に料金などを載せる事も検討していく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		✓	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	✓		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	✓		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	✓		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・夜間の対応は、なかなか大変だと思う。
- ・災害時は一番頼りになると思う。前回の停電時も発電機があり電気が通っていた。

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・火の出る物はあるのか？コンセント周辺・ボイラー
- ・災害時、限りはあるが場所の提供はできる。
- ・法人が大きいので安心している。
- ・法人として地域の受け入れも協力する。
- ・停電時は電話も止まったので、職員に携帯電話を常に持ってほしい。
- ・夜間災害時は町内会長さんへ連絡が行き、町内会の方へ連絡が行く体制になっている。
- ・夜間災害時はいつでも連絡ください。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議で事業所の防災計画を説明する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団千寿会	代表者	理事長 千葉 泰二 (総合施設長 高嶺 浩哉)
事業所名	小規模多機能型居宅介護 事業所みずばしよ	管理者	金山 香織

法人・事業所の 特徴	市内で唯一の小規模多機能型居宅介護事業所として運営しております。自宅を拠点に、みずばしよがご本人の生活の一部として存在している事業所でありたいと思っております。いつまでも住み慣れた地域で安心して、今まで築かれた繋がりが、ご本人の想いを大切に考えております。医療面では経営主体の三愛病院がありますので、医療との連携も迅速に対応しております。				
---------------	---	--	--	--	--

出席者	市町村職員	1人	知見を有するもの	1人	地域住民・地域団体	2人	利用者	0人	利用者家族	2人	地域包括支援センター	1人	近隣事業所	1人	事業所職員	7人	その他	0人	合計	15人
-----	-------	----	----------	----	-----------	----	-----	----	-------	----	------------	----	-------	----	-------	----	-----	----	----	-----

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員での情報の共有をしていくと言う方向性が表れている。</li> <li>自分と他人との考えや価値観に気付けた場になったと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有の場を確保する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> <li>日中施設していないが、夕方・夜間など職員が手薄になる時間帯が心配。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の方の行動を制限する事無く、自由に行動できるように支援していく。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の行事には参加している。</li> <li>事業所の認知度はある。</li> <li>相談に関してはほとんどない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌を発行し、相談などでもできる事業所である事を発信していく。</li> </ul>
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取り組み			<ul style="list-style-type: none"> <li>外部の人には分かりかねる。</li> <li>行事への参加や、外出しているところを見かける事がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所がある地域だけでなく、他の地域を知るために地域のマップを作成する。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取り組み			<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討などは行われていない。地域の方々からの相談などが増えれば改善されていくと思う。</li> <li>知り合いに料金などを聞かれても答えられない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌の発行。料金を記載する事も検討していく。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時は一番頼りになると思う。</li> <li>夜間災害時はいつでも連絡ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議で防災計画を説明する。</li> </ul>